

草刈りの作業手順(規制無し)

・のり面等の草刈作業(肩掛け式草刈り機使用)

内 容	留 意 事 項
作業打合わせ(KY活動) 作業位置の確認 作業人員の確認 使用機械・工具の点検 保護具の確認	安全ミーティング日報による 発生草搬入場所の確認も行う 作業分担・配置の確認 ヘッドとシャフトの連結部などは作業前に必ずレンチにてゆるみの無いことを確認する事 アタッチメントを交換する際や刃先を交換際はその都度 レンチ(工具)にて締め付けを確認する事 保護メガネ等
ケーブル露出箇所の確認 危険物(ゴミ等)の除去	ケーブルの周りをカマ等人力で刈取か目印つける 刈り手に場所の説明 危険物は前もって除去する
肩掛け式草刈り機にて刈り込み 刈り倒した草を寄せ集める	飛石の恐れがある場所については飛石が無いように草刈り機のトリマー式を使用する。 飛石の恐れがない場所では草刈り機の刃を60枚刃又は36枚刃等を使用も可。車両が接近したときは、回転を止め一時作業を中断する。 移動時には、短距離でも刈払機を停止させる。エンジン停止。 刈り手、寄せ手の作業間隔充分開ける *5m離隔 刈り手メガネの着用 のり面等の急な斜面は足元確認
パッカー車及びトラックに積込み	車両は安全な場所に駐車する トラック積込みは荷台に人が乗って移動しない パッカーの場合は、パッカー車積込み作業手順書による
排水溝内、積込み箇所の清掃	排水溝内に刈った草はないか、 積込後の草は散乱してないか確認する
指定された場所へ運搬する	遠距離を回送するので速度充分注意 トラックの積荷確認、パッカー車のゲートロック確認確実実行
終礼の実施	安全ミーティング日報による

準備工

作業開始

ケーブル確認
危険物の除去

刈込み及び草集め

積込み

仕上げ

草運搬

後片付け

注意事項

発生草は指定された場所以外の搬入禁止
 ケーブル露出箇所、機械刈り禁止
 刈り手は保護具(メガネ)確実着用
 無断で民地へ立ち寄らない
 夏期ハチ注意(殺虫剤, 毒抜き, アレルギー対策剤の携帯)
 肩掛けバンドの着用
 養生ネット(破れ、設置位置等)の確認をする
 作業範囲は作業前に確認をする
 立ち入り防止柵内に立ち入る際は既設門扉の使用または開口部を設けるか適切な昇降設備を使用する
 移動前に積載物の落下防止対策を実施し、複数人で確認する
 車両を後退させる際は誘導員と打合せ実施後移動する。